2026 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名　株式会社トライアイズ
代 表 者　代表取締役社長 岩尾 俊兵
（コード 4840 東証スタンダード）
問合せ先　取締役 COO 兼 CTO　小林 尚生
電　話　03(3221)0211

株主・投資家の皆様からのお問い合わせについてのご回答(2026 年 10 月)

日頃より当社へご関心をお持ちいただき、ありがとうございます。

2026 年 7 月 29 日に開示しました、当社の「情報開示方針」のうち「3. 株主・投資家の皆様からのお問い合わせへの対応について」に基づき、前回開示後から 2026 年 10 月末までに、株主・投資家様より頂戴した主な質問とその回答について、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本開示は投資家様への情報発信の強化とフェア・ディスクロージャーを目的に、毎月末を目途に開示するものです。

記

当社の新株予約権について

Q1. 御社の現在の経営状況や今後の事業展開を踏まえ、新株予約権による資金調達の必要性について、どのように考えていますか。また、既に発行されている新株予約権について、今後、取得・消却する可能性はありますか。

当社は積極的な M&A や不動産投資の回転速度向上によって企業規模を急速に拡大しております。そのため、新株予約権が行使されること自体は好ましいと思っております。

新株予約権の行使が進まないのであれば、消却という選択肢も一般論としては当然あり得ますが、2 週間前までに通知することにより発行価額と同額で買い戻すことは可能であるものの（行使促進が目的であるため、一般的に、買戻しを通知した場合には期限までに権利行使されます。）、既に発行された新株予約権について、当社の意向で一方的に消却することはできません。

新株予約権の今後の取扱いにつきましては、今後の事業展開や資金需要、経営状況などを踏まえ、企業価値の向上に向けて総合的に判断してまいります。具体的な検討状況については回答を差し控えさせていただきますが、今後、開示すべき事項が生じた場合には、適時・適切にお知らせいたします。

当社の情報セキュリティ対策について

Q2. 最近、企業におけるサイバーセキュリティや情報漏洩などの問題が話題になっていますが、トライアイズでは、こうしたセキュリティーリスクに対してどのような対策をしているのでしょうか。

当社では、情報の保護と事業の安定的な継続のため、サイバーセキュリティ対策を重要な課題と認識しております。具体的には、情報へのアクセス権限の管理、不正アクセスや不正なプログラムへの対策、従業員への注意喚起・教育、データのバックアップなどに取り組んでおります。

なお、具体的なシステム構成や設定の詳細につきましては、安全性を確保する観点から説明を控えさせていただきますが、今後も継続的な対策に努めてまいります。

CLATHAS の商品企画について

Q3. CLATHAS のポーチや小物に、ゴスロリ系・地雷系の要素を取り入れた新しいデザインを採用してはいかがでしょうか。

このたびは、CLATHAS にご関心をお寄せいただき、また、商品企画について丁寧なご提案をいただき、誠にありがとうございます。ゴシック＆ロリータの世界観を、ポーチや小物入れなど、日常で取り入れやすいアイテムで楽しんでいただくというお考えを、大人の方にもお使いいただける上品さや、期間限定での展開についても、今後の商品企画の参考として各社に共有させていただきます。

お客様ならではの視点からお声をお寄せいただけることは、私どもにとって大変ありがたいことです。どうぞお気兼ねなく、今後もご意見をお聞かせいただけますと幸いです。これからも、皆様に楽しみにしていただける商品をお届けできるよう努めてまいります。今後とも CLATHAS をよろしくお願い申し上げます。

株式会社 LIMNO について

Q4. アイコム株式会社との LIMNO の合弁会社化について、株式譲渡の条件や実行時期を教えてください。

2026 年 10 月 30 日付の開示にてお知らせしたとおり、当社はアイコム株式会社との間で、LIMNO の合弁会社化を伴う戦略的資本業務提携契約を締結いたしました。本提携により、当社が保有する LIMNO 株式の 49％を 3 億 6,000 万円でアイコム株式会社に譲渡し、当社 51％、アイコム株式会社 49％の出資比率による共同運営体制へ移行する予定です。株式譲渡の実行日は 2026 年 11 月 16 日を予定しております。

Q5. LIMNO 株式の一部譲渡による資金の活用と、今後の LIMNO への資金支援や設備投資について、どのような方針をお持ちですか。また、アイコム株式会社とはどのように連携していく予定ですか。

現時点では追加出資や融資の具体的な予定はありませんが、LIMNO の事業進捗に合わせて、アイコム社とも歩調を合わせて必要な支援をおこなってまいります。

また、資金の活用や今後の事業運営や投資に関する事項につきましては、事業の進捗状況や経営環境等を踏まえ、企業価値の向上に向けて適切に判断してまいります。

なお、個別の事業計画や取引条件等につきましては、公表済みの内容を超える回答は差し控えさせていただきます。

Q6. アイコム株式会社との提携による新規事業の展開方針や、受注・量産に向けた進捗状況について教えてください。

今後は、アイコム株式会社の無線通信技術や販売網と、LIMNO の設計・製造能力等、各社の強みを生かし、新たな事業機会の創出と LIMNO の持続的な成長を目指してまいります。

個別の受注状況や具体的な量産計画につきましては、公表済みの内容を超える回答は差し控えさせていただきます。

SNS 上の投稿への対応について

Q7. 御社に関する事実と異なる情報が SNS 上の複数のアカウントから発信されているとの指摘がありますが、御社として発信者情報開示請求等の対応を検討していますか。

当社は、当社に関する情報発信について、事実関係を適切に確認し、当社及び株主の皆様の利益を保護する観点から、必要な対応を講じてまいります。ご指摘いただいた個別の投稿につきましても、その内容や状況を確認した上で、必要に応じて SNS の運営会社には開示請求をおこなっておりますが、個別の具体的な内容については回答を差し控えさせていただきます。

以上